

「次世代交通ビジョンおきなわ策定委託業務(R8)」の企画提案に係る質問への回答

令和 8年 4月 10日

沖縄県 企画部 交通戦略推進課 次世代交通計画推進班

No.	仕様書等の項目	質問内容	回 答
1	<p><仕様書> 4業務内容 (3)地域ごとの取組の方向性の検討</p> <p>(2)で取りまとめた交通のあり方を踏まえ、各地域で実施すべき取組の方向性を検討する。検討に当たっては、それぞれの地域の実情を踏まえた取組を提案する。</p>	<p>仕様書の業務内容の「(3)地域ごとの取り組むの方向性の検討」に関して、地域の実情を踏まえた取組を提案することとあるが、沖縄県として具体的にどの程度の提案内容を求めているのか教えていただきたい。</p>	<p>・本事業は、『中南部都市圏の慢性的な交通渋滞の解消』『公共交通空白地域の解消』を2本の柱に、戦後100年の県内交通の将来像を描く構想を策定することです。</p> <p>・中南部都市圏の慢性的な交通渋滞の解消に向け、仕様書の「4(2)地域ごとの交通のあり方」において、各地域における交通のあり方を検討して頂き、仕様書の「4(3)地域ごとの取組の方向性の検討」において、各地域における交通のあり方を踏まえた各地域間を結ぶネットワーク概略図(幹・枝に相当)のイメージのほか、交通渋滞を解消するための定時性・速達性を備えた交通モードの比較(紹介)など、本事業の目的に沿った提案及び事業の実施を想定しております。</p> <p>・また、公共交通空白地域の解消については、ネットワーク概略図(幹・枝に相当)のイメージのほか、葉の交通としての行政と民間の連携による取組の検討など、本事業の目的に沿った提案及び事業の実施を想定しております。</p>